資料2

東部地域トライアル活動の状況について

●まちづくり５原則〈Ⅲ章〉

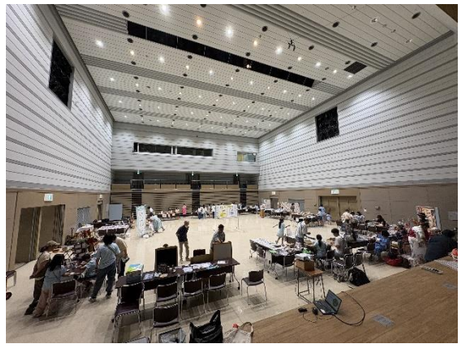
一体性	東部地域一体でのまちづくり
自立性	地域住民による自立したまちづくり
多様性・活用性	多様な地域資源を連携・活用したまちづくり
柔軟性・可変性	柔軟性・可変性を持ったまちづくり
将来性	チャレンジをサポートするまちづくり

将来像〈Ⅲ章〉	ヴィジョン〈Ⅳ章〉	取組方針〈Ⅴ章〉		取組の方向（内容）〈Ⅴ章〉
“人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち” ～豊かな自然、快適な住環境と多様な産業が共存するまちづくり～	1．多様な人が暮らし続けられるまち《対象：居住者》	高齢者	①高齢者が安心して暮らせる環境の整備	1．支え合い等による日常生活の利便性の向上 2．高齢者のいきがい・居場所づくり
		子育て世代	②子育て世代にとって魅力ある環境の整備	1．地域一体での子育ての仕組みの構築 2．多様な働き方ができる環境の整備
		次世代	③若者が東部地域に愛着を持てる環境の整備	1．地域の知り合いづくりの機会の創出 2．地域を学ぶ（知る）・参加・提案する機会の創出
		交流	④世代・国籍を越えた住民交流の促進	1．世代を越えた住民の交流機会の創出 2．外国人・日本人住民の交流機会の創出
		都市インフラ	⑤都市インフラの有効活用	1．公共空間の活用の促進 2．先進技術を活用した地域内移動の確保
	2．多様な職業が共存し、持続できるまち《対象：就業者》	農業・商工業	①地域の生業が持続・活性化する環境の整備	1．農家を支え、発展させる仕組みの構築 2．商工業を支える仕組みの構築 3．農・商・工・福の連携の促進
		新規ビジネス	②新しいビジネスの創出	1．ソーシャルビジネスの活動促進 2．チャレンジしたい起業者などの活動促進
	3.訪れたくなる、住みたくなる魅力のあるまち《対象：来訪者・転入者》	地域資源	①地域資源の保全、魅力向上及び発信の強化	1．地域資源を活用した新たな魅力の創出 2．公園・緑道等を活用した魅力の発信 3．時代にあった地域魅力の発信
		住まい	②若年世代も住みたくなる住まいの創出	1．既存住宅を活用した新たな住宅供給 2．安全・安心な住環境の整備
		住民活動	③ウェルカムなまちの雰囲気の創出	1．新たな住民の受け入れ体制・雰囲気づくり 2．新たな住民を呼び込む活動の創出
計画の推進（Ⅵ章）	まちを育む体制の構築	産学官民	方向① 人と人がつながる仕組みの構築	1．プラットフォームの構築 2．中間支援組織の活用・育成
		地域経営	方向② 地域活動の自立性や持続性を担保する地域経営の取り組み	1．好循環の地域経済の仕組みの構築 2．スタートアップ支援

リユースバスケット（R6→R7→R8）

1-②-1　1-③-1　1-④-1　3-③-1





〈概要〉

身近な公共施設や空き家などを活用し、地域の人々が気軽に集まれる場をつくることで、若い世代同士や子育て世代、多世代の交流を生み出し、誰もが受け入れられる居場所づくりにつなげたいという思いから、歴史・文化、アート・ものづくり、リユース・SDGsなど、さまざまなテーマを組み合わせたイベントを開催

☝令和６年度は、11/3（日・祝）バンブーインスタレーション及び 12/1（日）大城児童館　こどもマルシェでの出店による周知、11/23（土・祝）おおくさの家にてリユースバスケットを開催。 来場者数は１５０名

☝令和７年度は、8/9（土）東部市民センター講堂にて、ナイトリユースバスケットを開催。新たな試みとして、出店しているお店でお仕事体験や東部市民センターに初のキッチンカーを出店　来場者数は約２００名

☝令和８年度は、11/14（土）バンブーインスタレーションにて出展予定

〈実施主体〉

リユースバスケット実行委員会

〈特徴〉

1.不登校の子どもやその親などの居場所を創出する取組

2.世代を超えた住民の交流機会、地域の知り合いづくりの機会を創出する取組

〈課題・展開〉

開催場所の確保及び仲間集め

終活講座（R6→R7→R8）

1-①-2





〈概要〉

東部地域では高齢化が進んでおり、今後、相続をきっかけとして空き家が増加する可能性が高いことに着目し、生前に自身の財産や今後の暮らしについて考え整理する「終活」をテーマとした講座を開催。身近で気軽に終活に取り組める機会を提供することで、空き家の発生を未然に防ぐための準備を本人が行いやすい環境を整え、その後の暮らしの充実や安心につなげることを目的としています。

☝令和６年度は、12/21（土）に東部市民センター集会室にて講座を開催
　参加者は１７名　財産・相続まとめシートを配布し、参加者が作成

☝令和７年度は、12/4（木）、1/20（火）に第１老人福祉センターにて講座を開催
　参加者は各１０名程度　施設利用者が立ち寄る

☝令和８年度は、11/16（月）、12/18（金）に第１老人福祉センターにて、終活の備えについて講座を開催予定

〈実施主体〉

シオン株式会社

☝事業の実施主体は事業者ですが、東部地域の課題解決に資する取組として、施設利用に関する支援や開催周知などの支援を行います。

〈特徴〉

1. 空き家の発生予防につながる取組

2.相続など将来直面する課題について、早い段階から考え行動することの重要性を知り、課題解決につなげる取組

〈課題・展開〉

参加者の参加ハードルを下げること

謎ときメキプロジェクト（R7→R8）

1-③-2　1-④-1　3-①-3





〈概要〉

謎解きを通じて多世代交流を促進するとともに、東部地域の魅力や地域活動を多くの人に知ってもらうことを目的に実施。地域への誇りや愛着の醸成を図るほか、地元中学生が作成した謎を地域住民が解くことで、中学生と地域住民との交流につなげています。

☝令和７年度は、7/13（日） 桃ヶ丘小学校区のあおぞら市場 in 緑道にて謎解きイベント開催、謎ときを解いた参加者は６２名

☝令和８年度は、8/2（日） 桃ヶ丘小学校区のあおぞら市場 in 緑道にて謎解きイベント開催　謎ときを解いた参加者は６５名

　11/29（日）あおぞら市場 in 緑道にてイベント開催予定

〈実施主体〉

謎ときメキプロジェクト実行委員会

〈特徴〉

1.地域を学ぶ（知る）・参加・提案する機会を創出する取組

2.時代にあった地域魅力を発信する取組

〈課題・展開〉

他トライアル活動との連携による実施

しのおかラジオ（R7→R8）

3-③-1　3-①-3





〈概要〉

東部地域で暮らす人々や地域の魅力的な場所、飲食店、市民活動に取り組む方々などを取材し、SNS を通じて地域内外へ情報発信。また、他のトライアル活動の様子もあわせて発信することで、東部地域の魅力や地域活動への関心を高めることを目指す。

☝令和７年度は、Youtube のサムネイル画像、ロゴ作成
　　地元パン屋・ケーキ屋現地収録や桃花台中央公園の散歩ラジオ収録
　　３/２２（日）トライアルお疲れ様会も兼ねた公開収録

☝令和８年度は、昨年度収録した音源の編集・公開に加え、YouTube や、Instagram ショート動画等の制作にも挑戦

〈実施主体〉

しのおか RADIO

〈特徴〉

1.地域資源を活用した新たな魅力を創出する取組

2.時代にあった地域の魅力を発信する取組

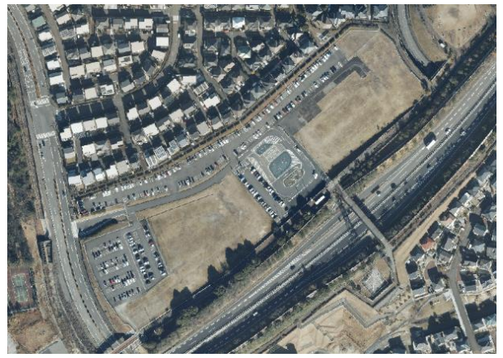
〈課題・展開〉

継続的な収録や様々な媒体での発信、編集技術の向上

大ニコニコ祭り（R8）

3-①-2　3-③-1





〈概要〉

中心市街地で定期開催されている「にこにこマルシェ」を拡大し「大ニコニコ祭り」と題して、桃花台線旧車両基地用地を会場に、多数のキッチンカーや出店ブースを集めた大規模イベントとして開催

まちの賑わいの創出・活力向上に寄与していくことが期待される。

☝12/5（土）、12/6（日）
3/21（日）、3/22（月・祝）の計４日間で実施予定

〈実施主体〉

青空市場　穂の香

〈特徴〉

1. 東部地域外で実績のある団体が新たに東部地域に進出しようと挑戦する取組
2. 未利用地の活用など、新たな挑戦を進めている取組

住まいの健康診断実証事業
～空家・将来の管理に不安のある管理・診断支援～（R8）

3-②-1　3-②-2





〈概要〉

住宅の診断や簡易管理を通じて管理不全を未然に防ぎ、住民が安心して暮らし続けられる住環境づくりを目指す取組。地域の専門家と住民活動を組み合わせた持続可能な住宅管理サービスの可能性を検証するとともに、空き家の活用や移住者への賃貸・売却に伴う改修活動を地域住民と協働して行うことで、多世代交流の促進や住宅ストックの有効活用につなげます。

☝10月上旬～　事業周知、申込の物件の診断および管理実施
10/22（木）住まいの健康診断及び清掃業務実施

〈実施主体〉

子育て世代と高齢者のつながり DIY

〈特徴〉

1. 既存住宅の状態を判断することによる安全な住環境の整備を進める取組
2. 既存住宅の今後の利活用手段の提供による活用を促進する取組

みんなでランチしよっ！（R8）

1-②-1　1-③-1





〈概要〉

地域の皆さんが気軽に集まり、楽しく交流ができる居場所づくりを目指す取組

ランチを囲みながらのおしゃべりの中で、子育て相談や介護予防に関する情報や地域情報を共有することで、地域の顔見知りが増えたり、ゆるやかなつながりを作ることで、地域の助け合いや見守りにつなげ、誰もが安心して暮らせる地域の形成を目指しています。

☝毎月第２火曜日１０時～１４時に、おおくさの家にて開催

〈実施主体〉

リユースバスケット実行委員会

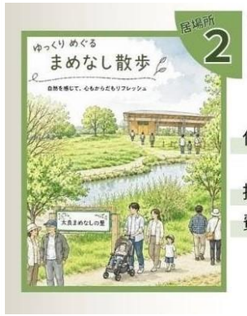
〈特徴〉

1.不登校の子どもやその親、単身高齢者などの居場所を創出する取組

2.住民同士の交流機会やつながりを深め、支え合える関係を創出する取組

ゆっくりめぐるまめなし散歩（R8）

3-①-2　3-③-2





〈概要〉

東部地域に自生する絶滅危惧種のまめなしをはじめ、地域に残る豊かな自然や歴史の魅力を、太良まめなしの里をゆっくりと散策しながら楽しむ取組です。散策を通じて地域の魅力を再発見し、地域への愛着や誇りの醸成を図るとともに、参加者同士の交流のきっかけを創出しています。また、太良まめなしの里の魅力を市内外へ発信することで、来訪者の増加につなげることを目指しています。

☝毎月第１金曜日１０時～１３時に、太良まめなしの里にて開催

〈実施主体〉

リユースバスケット実行委員会

〈特徴〉

1. 東部地域の資源である太良まめなしの里を活用した取組

2.住民の交流による地域の知り合いづくりや健康づくりの機会を創出する取組

まちの編集室（R8）

3-①-1　3-①-3　3-③-2





〈概要〉

東部地域の「ひと・もの・こと」を取材し、地域で活躍する人や企業、特色ある取組などの魅力を発掘・発信する取組です。情報発信に加え、人や企業、地域活動をつなげることで、新たな交流や連携を生み出し、地域の魅力向上につなげることを目指しています。

☝インタビューを実施し、12月に冊子入稿・印刷、1月に冊子配布を予定

〈実施主体〉

まちの編集室

〈特徴〉

1. 時代や対象者に合わせた媒体を活用した地域魅力の発信を進める取組
2. 地域の取組、人、企業を情報発信することで、コミュニティの連携を促進する取組

Waibeeee マルシェ（R5→R6→R7）

3-①-2　3-③-1







〈概要〉

人口減少、少子高齢化の進行により、まちの活力・賑わいの低下が懸念される東部地域でキッチンカーやグルメ物販、ハンドメイドなどのブース出店によるマルシェを未利用地となっている桃花台線旧車両基地用地で開催

また、都市計画上の規制等により、桃花台ニュータウン内においては、飲食店などが立地しづらい環境を逆手にとり、イベントという形で地域に様々な食を提供する。

まちの賑わいの創出・活力向上に寄与していくことが期待される。

☝令和６年度は、11/30（土）、12/1（日）の２日間で実施

キッチンカー20 台以上、グルメ物販等 30 店舗の出店があった。

地元名産名古屋コーチンとのコラボ商品を３台のキッチンカーが販売

☝令和７年度は、10/3（金）、10/4（土）の２日間でナイトマルシェを実施

開催地である光ヶ丘地区所有のテントをお借りする等地域と連携して開催

Waibeeeee祭は、11/29（土）、30（日）の２日間で実施

〈実施主体〉

Waibeeee マルシェ

〈特徴〉

1. 東部地域外で実績のある団体が新たに東部地域に進出しようと挑戦する取組

2.未利用地の活用など、新たな挑戦を進めている取組

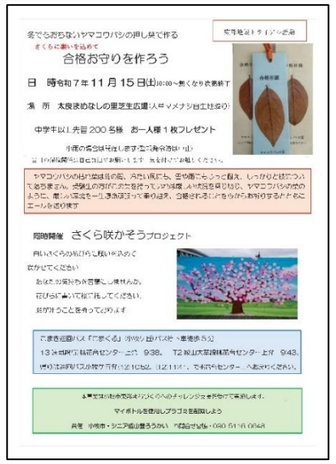
〈課題・展開〉

住民、来場者のニーズに合わせた開催場所や時期の調整

絶滅危惧種マメナシを多くの人に知って頂くプロジェクト（R6→R7）

3-①-2





〈概要〉

絶滅危惧種マメナシが自生している東部地域の環境や桃花台ニュータウンの整備された街を体感することで東部地域の魅力を発見。マメナシを中心としたイベントを開催し、市内外へ発信

☝令和６年度は、3/28（金）に太良まめなしの里にて観察会を実施

シニア低山登ろうかいに所属する方がガイドでまめなしの生態を解説

☝令和７年度は、11/15（土）に秋のまめなし観察会を実施

尾張白山フォトラリー、さくらを咲かそうプロジェクト、合格お守り作成を同日開催

3/27（金）にまめなし観察会を実施

〈実施主体〉

シニア低山登ろうかい

〈特徴〉

1.東部地域の資源である太良まめなしの里、尾張白山を活用した取組

2.地域の愛着醸成の取組

〈課題・展開〉

市外に向けた発信及び周知方法

トライアル活動としての申請はないが、団体として継続して活動している。

しのおかネットワーカー（R7）

1-③-2　3-①-3





〈概要〉

地域の振興には、地域住民の自発的な地域貢献活動が必須であり、ひとりでも多くの人が地域へ興味・関心を持つことが大切

「地域貢献を目的に活動する市民団体の情報を発信すること」、「地域課題の解決のためステークホルダーが話し合う場をプロデュースすること」に取組み、地域に対して活動の担い手となるよう広く呼びかける。

☝10 月下旬と2月上旬に、創刊準備号を発刊

〈実施主体〉

しのおかネットワーカー

〈特徴〉

1.地域を学ぶ（知る）・参加・提案する機会を創出する取組

2.新たな住民を呼び込む活動を創出する取組

トライアル活動としての申請はないが、団体として継続して活動している。

シニアテック・リビングラボ（R7）

2-②-2　3-②-2





〈概要〉

高齢者自身が主体となって高齢者向けの製品やサービスの評価・改良に携わる「リビングラボ」を創出することにより、高齢者の社会参加と生きがい創出を実現すると同時に、企業との連携による産業振興を促進する。

☝5/19（月） こまき新産業振興センターに相談

☝6/10（火） SRATION Aiにてまごころ訪問サービスてとりんとマッチング

☝9/16（火）～10/31（金）、11/10（月）～12/19（金）

看護師資格を持ったスタッフが伺う介護保険外サービス生活支援実証実験実施

利用1件

〈実施主体〉

桃花台シニアテック・リビングラボ

〈特徴〉

1.高齢者のいきがい・居場所をつくる取組

2.チャレンジしたい起業者などの活動を促進する取組

スタートアップ連携への活動団体としての関与だけでは限界があることから活動継続とはならなかった。

子育て世代と高齢者のつながり DIY（R7）

1-①-2　1-③-1　1-④-1　3-②-2





〈概要〉

DIY の普及、及び、参加者同士で作業することで世代間の交流を促進するために、公共施設等で市民による DIY ワークショップを開催する。また、ワークショップ後に参加者が自宅でも再現できるようになることで、快適性や省エネ性の向上を図ることを目標に活動

☝8/9（土） ナイトリユースバスケットにて、タイルコースター作成ワークショップを開催し、内窓製作ワークショップを宣伝

☝8/23（土） メンバーで内窓キッドの作成リハーサル

☝9/13（土） 個人宅にて、内窓製作ワークショップを開催　参加者10名

☝11/8（土） 野口会館にて、第2回内窓製作ワークショップを開催　参加者13名

〈実施主体〉

子育て世代と高齢者のつながり DIY

〈特徴〉

1.世代間の交流機会、地域の知り合いづくりの機会を創出する取組

2.安心・安全な住環境を整備する取組

ワークショップ実施ではなく、空家等の管理状況改善や利活用を促進する新取組を実施するため、継続とはならなかった。